

物理探査（地球物理学的手法による地下調査法）は、地下構造や地下の物理的な諸特性などの各種の地下情報を地表やボーリング孔を利用して2次元的または3次元的に把握する専門技術である。地下情報の取得とその有効利用に関連する技術は、地下資源の探査・開発のみならず、建設・防災・環境などの地盤・岩盤が関係するすべての分野において必要不可欠な技術である。そのためこれらの技術の高精度化と有効利用は各分野から強く要請されている。その要請に答え、人類の持続的発展を達成させるためにはこれらの技術の更なる研究開発と有効利用を積極的に推進する必要がある。

そこで当財団法人は次に示す事項に重点を置き、研究的事業および研究成果の実用化と普及を推進してきた。

- ◎ 地下資源開発および建設・防災・環境保全などに関連する地盤・岩盤の調査と評価のための、探査工学・地質工学・地盤工学・岩盤工学に関する基礎的・応用的研究の推進。
- ◎ 現場から寄せられる地下構造解明や地盤・岩盤の安定性の診断や防災対策などに関する諸問題を解決するための実際的な検討・評価の実施と助言。
- ◎ 開発された新技術の実用化。
- ◎ 研究会・講習会などの開催。

平成16年度は、部門研究会活動を更に活発に行うと共に、これまでの研究成果及び研究会・講習会の開催実績を踏まえ、上記の重点4項目をさらに推進するために次の事業を行う。

- (1) 物理探査とそれに関連する地質工学・地盤工学・岩盤工学などに関する自主的研究。
- (2) 物理探査とそれに関連する課題の調査・研究の受託。
- (3) 広報活動および普及活動。
- (4) その他本財団法人の目的を達成するための事業。

平成16年度の事業収入計画は以下のとおりであり、それに伴う収支予算は別紙「平成16年度収支予算書」のとおりである。

以上